

◆ 会員紹介 5

NPO法人 美し国づくり協会

10周年を迎えました

特定非営利活動法人美し国づくり協会は、2004年9月7日設立総会を開催、翌2005年1月24日に内閣府の認証を受け、今年度10周年を迎えました。現在、10周年記念事業を計画・準備を進めているところです。事業実施に当たっては、CNCP会員各位のご協力も是非お願いしたいと考えています。

ランドスケープ・ダイバーシティの実現へ

設立の背景、趣旨は本協会ホームページ開設時における進士五十八理事長（東京農業大学名誉教授）の挨拶に集約されます。

……これまでわが国は、住宅、道路、河川、港湾、下水道などそれぞれに分けて、必死に整備して今日のインフラ水準を実現してきました。しかし、そろそろ「衣食足りて礼節を知る」段階に入ったと思います。国交省が「美しい国づくり政策大綱」をまとめ、農水省、環境省ともども「景観・緑三法」の国会通過を果たしたのもそのあらわれでしょう。

景観法制定の背景に「観光立国政策」があります。不純な動機という人もおられるようですが私はそれでもよいと思います。なぜなら「国の光を観る」ときの“国の光”こそ地域固有の景観だからです。“プライド・オブ・プレイス”。わが町の誇りを実現しようとする地域住民の努力が正しい方向で具現化されれば、自ずと“地域色”“場所らしさ”がでてきます。景観行政の目標は、普遍的に言えば「アメニティ」の実現、分かり易く言えば「〇〇らしさ」の実現。そして最終的には、日本の国土の「ランドスケープ・ダイバーシティ」を実現することだと思えます。

本協会は、幅広く多様な分野の知恵を集めて、自国民はもとより他国からの来訪者も魅了する日本固有の文化的景観づくりの一助を担いたいと考えています。多くの方々の参加をお待ちしております……。

幅広い分野の参加得て、多様なシンポ、セミナー開催

幸いにして、造園、土木、建築、都市計画、住宅・営繕など極めて幅広い分野の方々が各地から参加され、関係機関・団体の協力も得て、多種多様なシンポジウム、セミナーを開催するとともに、会員各位の専門知識を活かした書籍出版（『私の美し国づくり一地域から』『美し国への景観読本一みんなちがって、みんないい』）等を展開してきました。

ところで“美し”は「うまし」と読みます。これは「うつくしい」に留めずに「快適さ」「豊かさ」を醸し出す景観づくりの意図を込めたものです。



特定非営利活動法人美し国づくり協会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-13-7 名古屋ビル本館コム・ブレイン内

e-mail: info@umashi-kuni.com <http://www.umashi-kuni.co>